

思川だより

令和6年8月23日 第89号

表面遮水壁（フェイススラブ） コンクリート打設完了！

思川開発建設所では、昨年11月より南摩ダムの表面遮水壁（「フェイススラブ」）のコンクリート打設を進めておりましたが、令和6年5月22日（水）に打設が完了しました。

現在、他工種の工事についても、完了に向け、鋭意進めているところです。

思川開発建設所では、引き続き、安全な工事ならびに騒音・振動の低減や濁水防止などに努めて参ります。関係する皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



サージタンク概成！

思川だより第87号でご紹介させていただいたサージタンクが令和6年6月13日に概成いたしました（機械設備関連が未了）。サージタンクは、南摩川から黒川・大芦川へ水を補給するための送水施設の一部です。

※サージタンクの詳細な役割は思川開発建設所ホームページ「思川だより第87号」で掲載中。



南摩ダム揚水機場が現在建築中です・・・「揚水機場」ってなんだ？



写真-1 ダム下流部の様子



写真-2 完成イメージ



写真-3 現在の様子

思川開発事業では現在「南摩ダム揚水機場」の新築工事が進行中です。揚水機場という施設について皆様ご存じでしょうか。ここでは揚水機場について簡単にご説明をさせていただきます。

南摩ダム揚水機場（以下、揚水機場）は南摩ダム下流（写真-1）に位置し、鉄筋コンクリート造2階建て、延べ面積1,388㎡と南摩ダム管理棟に並ぶ大規模建物です。（写真-2：完成イメージ）

思川開発事業は皆様もご存じの通り、南摩ダムと大芦川・黒川を導水路で結ぶことで水融通を行い、洪水調節や水道用水の供給を目的とした事業です。そこで、揚水機場は南摩ダムから流下した水をポンプの力で大芦川・黒川へと押し戻す（送水）機能を担う建物となっています。揚水機場建屋完成後に備えられるポンプは大・中・小それぞれ6台ものポンプが予定されており、最大4.6 m³/sの水を送り出すことが可能です。

南摩ダム揚水機場は工事が進められ、現在2階のコンクリート躯体が作られています。（写真-3）

そのため、完成時期は来年以降となりますが、今後も安全に気をつけながら着実に工事を進めてまいります！

展望台撤去のお知らせ

長らくご愛顧頂いた、南摩ダム展望台を8月1日をもって撤去致しました。旧展望台の移設から約2年間非常に多くの方々に南摩ダム本体建設工事の進捗を当展望台から見ていただきました。撤去後は、展望台跡地及び同駐車場は一般の方の立ち入りはご遠慮させて頂いておりますのでご注意ください。長らくのご利用ありがとうございました。



展望台から望む南摩ダム(R6.7.13)



展望台撤去前の様子(R6.7.13)



ダムサイト展望台からの説明(R5.2.2)

思川開発建設所 お引っ越し中（管理棟移転・業務開始）

令和6年6月10日をもって調査設計課、管理課及び機械課は思川開発建設所（旧栗野町役場）から南摩ダム脇の管理棟に引っ越しました。管理棟は南摩ダムの左岸上流側に位置し、杓子沢トンネルを抜けて間もなく、左側に見えてきます。ダムに近い場所に移動してきたことで、よりダム完成後のイメージが湧いてきました。管理棟の敷地内は、まだまだ工事中のため、残念ながら一般の方の立ち入りはご遠慮させていただいております。

ダムは目に見えている部分ができあがったからと言って完成したわけではありません。実際に水を貯めてダムそのものやダムの基礎となる地盤、あるいは貯水池周辺の山々が貯水位の上昇に伴う水圧や浮力の作用にさらされても安定しているかを確かめる必要があります。これを試験湛水と呼びます。試験湛水が始まって以降は、主に管理棟からダムの水位上昇を見守りつつ、ダムに不具合が生じないか監視していくことになります。ダム完成を目前に控え、気持ちを新たにダム管理に向けた準備を進めていきます。

- ・移転先住所 〒322-0346 栃木県鹿沼市上南摩町神谷 2958 番地 4
- ・代表電話 TEL：0289（77）5701 FAX：0289（77）5408

HP →



かめまの自然再発見！



6月21日から8月14日まで鹿沼市立図書館（本館）にて、鹿沼市の自然や南摩ダムに関するパネル等の展示を行いました。

期間中はたくさんの方にご来場いただきありがとうございました。

水の日イベントを実施しました

8月1日の「水の日」にあわせ、栃木県水の週間実行委員会主催のイベントがまちの駅新・鹿沼宿で開催されました。当日は、県内各市から提供を受けた飲料水の配布、チップ材の配布や南摩ダム等のパネル展示を行いました。水の大切さについて考えていただく機会になったのではないのでしょうか。



杓子沢交差点 交通誘導員の配置終了について

これまで配置していた杓子沢交差点の交通誘導員について、工事車両台数の減少に伴いR6.8月末をもって配置を終了いたします。工事車両の通行にあたっては引き続き交通安全に努めて参りますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

= 思川開発事業の実施計画（第7回変更）が認可されました =

令和6年8月5日に、国土交通大臣より思川開発事業の事業実施計画（第7回変更）の認可がなされ、工事は令和8年度まで、事業費は約2,100億円となりました。今後も関係者の皆様との連携を図りつつ、早期の完成を目指してまいります。

編集後記

○今年の夏も猛暑となり、残暑が厳しいかもしれません。熱中症や夏風邪など体調管理に十分気をつけてお過ごしください。

お知らせ

▼見学会の実施や工事状況等の詳細については、お電話またはHPをご覧ください！

▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所
〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2
T e l (0289) 85-1110 F a x (0289) 85-1211
<https://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/>

思川開発

検索



HP



X

(旧 Twitter)